

さくらのしろばし

桜城橋

SAKURANOSHIROBASHI

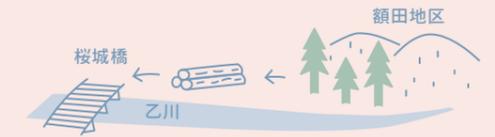
2020年3月22日オープン!

岡崎の木がたくさん使われている、まちなかの橋上公園をご紹介します。



どうして木で覆われているの?

桜城橋には、乙川の上流にある額田地区でとれたヒノキが使われています。岡崎市の面積の約6割を占める山間地の材料を使うことで、水源地の木を流域全体で使う「木の地産地消」というメッセージを発信します。そして、15~20年ごとに木のはり替えをすることで、計画的な森林整備、機能保全や水環境の改善につながることを期待しています。



橋の名称は「桜城橋」に決定!

平成30年度に、橋の名称を決めるための投票を行いました。投票の結果、橋の名称は得票総数7,650票のうち2,335票を得た「桜城橋」に決定しました。この名称を考えた方は、桜の名所である岡崎城を「桜の城」とたとえ、その城が見える橋ということのでこの名称を提案したそうです。

名称候補募集

候補選考

投票

桜城橋

2,335票

総数 7,650票

未来に向けたメッセージをみんなで書きました



令和元年11月2日に、桜城橋の特徴や建設現場を見て工事の進み具合を知ることができる「工事見学会」を行い、約270名の方にご参加いただきました。当日は、お子様連れの家族を中心に多くの方が、桜城橋に実際に使う木材に未来に向けたメッセージを書きました。メッセージは15~20年後の木材の交換の際にあらためて目に見ることができます。未来に向けたタイムカプセルです。



sakuranoshirobashi data

桜城橋データ

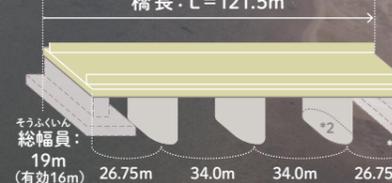
額田地区でとれたヒノキを使用

重要度区分.....B種の橋
活荷重.....A活荷重、群集荷重

木材使用量: 1,123m³

4mの丸太 × 6,804本分
※すべての木材をつなげると直線距離で約27km

橋長: L=121.5m



形式: 4径間連続合成床版橋
支承: 固定・可動ゴム支承

躯体: 逆T式橋台、小判型橋脚
基礎: 場所打ち杭 (橋台:φ1,000、橋脚:φ1,200)

【QRUWAパンフレット-桜城橋-】

お問合せ 岡崎市都市整備部 都市施設課
QRUWA 戦略係
☎ 0564-23-7421
✉ quruwa@city.okazaki.lg.jp

QURUWAは、東岡崎駅・桜城橋・籠田公園・りぶら（図書館交流プラザ）・岡崎公園などの拠点を結ぶまちの主要回遊動線のことです。この動線が「Q」の字に見えること、かつての岡崎城跡の「総曲輪」と重なることから、「QURUWA」と名付けました。

QURUWA
ウェブサイト



quruwa.jp

図書館交流プラザ「りぶら」東側にある約11,000㎡もの駐車場や広場などの公的不動産を活かした公民連携事業により、まちと「りぶら」をつなぐプロジェクト



PPP活用拠点形成事業
(暫定駐車場)
QURUWA PROJECT 6

令和元年社会実験「MaguruQuruwa」

康生通り・連尺通りで、規制緩和による指定団体をつくることで、オープンカフェ、広告板の設置など道路空間を使った民間の取組みの事業化と、それに合わせた道路空間の再構築を含めたプロジェクト



道路再構築事業
QURUWA PROJECT 7

令和元年社会実験「ソニーの康生社会実験」

休憩スペースが多くある約7,000㎡の籠田公園、道路の再構築により使いやすくなる約6,000㎡の中央緑道での、地元団体や公園管理・活用に関する民間事業者とともに、公園で稼ぎ、公園に還元する組織・仕組みづくりに挑むプロジェクト



PPP活用公園運営事業
(籠田公園・中央緑道)
QURUWA PROJECT 5

遊休化した不動産を活用して、都市や地域の経営課題を複合的に解決し、新たなまちの担い手と来客呼び込むプロジェクト。籠田公園周辺に魅力的なお店が続々と登場しています。



リノベーションまちづくり
QURUWA 連携プロジェクト

wagamama house



QURUWAプロジェクト
QURUWAでは、豊富な公共空間を活用し、パブリックマインドを持つ民間を引き込む公民連携プロジェクト(QURUWA プロジェクト)を実施することにより、回遊を生み出し、まちの活性化を図る戦略(QURUWA 戦略)を、民間事業者・市民・岡崎市が協力して進めています。

- その他のQURUWA 連携プロジェクト
- 観光まちづくり
 - スマートウェルネスシティ
 - 景観・歴史まちづくり
 - シティプロモーション
 - 交通まちづくり



QURUWA PROJECT 4
乙川かわまちづくり事業

令和元年社会実験「カヌー大会」



QURUWA PROJECT 1
PPP活用拠点形成事業
(太陽の城跡地)

約9,600㎡の市有地等でPFI事業によるコンベンション施設や、民間事業者の独立採算事業によるホテルやアクティビティ拠点施設を一体的に整備するまちの拠点形成プロジェクト



QURUWA PROJECT 2
PPP活用公園運営事業
(桜城橋橋上広場・橋詰広場)

公園人道橋の桜城橋橋上広場とその橋詰広場約2,800㎡の公園用地を活用し、Park-PFIによる民間活力を導入、休憩所、飲食店などを整備、運営するプロジェクト



QURUWA PROJECT 3
PPP活用拠点形成事業
(東岡崎駅北東街区)

名鉄東岡崎駅に隣接する約6,600㎡の事業用定期借地権を設定した市有地で、商業等の都市機能を担う民間事業者主導により、令和元年11月にホテル・レストランなどの複合施設オトリバーサイドテラスをオープンしました。

PPP：公民連携(Public-Private Partnershipの頭文字) PFI事業：官民連携で公共施設等を計画・管理・運営すること(Private-Finance Initiativeの頭文字)